

福井城址石垣保存管理対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	財産活用推進課		課長名	大川 淳一郎			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H21 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	31 年度			
事業実施方法	直営														
補助率															
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン	[元気な県土]	[美しい県土、楽しく便利なまちの形成]		関連する県の計画等		[]								
[事業目的]															
歴史的遺産である福井城址が、県民の方々に広く親しまれ気軽に来訪できる憩いの場となるよう整備を行う。															
[事業内容]															
福井城址の景観を守るため、石垣のふくらみの状況や表面の欠損状況などを調査し、表面補修・植栽のせん定など保全対策を行う。 平成31年度は、福井城址石垣保存調査委員会の意見を聞きながら、平成27年度に着手した保全対策(樹木のせん定)を引き続き実施する。 ふくらみ箇所は3年に1度計測を行うこととしており、前回より3年を経過するため定点観測を実施する。 また、災害等で石垣が崩壊した際に速やかに復元できるよう、過去の補修履歴や測量結果等を取りまとめた石垣カルテの作成を行う。															
[受益者] 観光客等来訪者						[想定される受益者数] 年間約3,000人									
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井城址整備事業 (実績) ・「福の井」整備 ・散策路および天守台整備 ・ライトアップ設備設置 等					市町との連携状況		—							
[事業の評価]															
前年度の実績			実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価								
平成27年度から実施している石垣上の樹木のせん定について、北部の樹木を対象に実施した。 平成25年度～平成27年度に作成した外周部分の石垣の現況に関する立面図を、天守台部分の石垣についても作成した。 立面図や過去の補修履歴等を整理した石垣カルテの作成に着手した。			植栽の育成に合わせて、福井城址の景観維持のため、東部、南東部の樹木のせん定を実施する。 過去の補修、測量の履歴等を一元的・体系的に取りまとめ電子化した石垣カルテを作成する。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了						
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

福井城址石垣保存管理対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	財産活用推進課	課長名	大川 淳一郎		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H21 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	31 年度
事業実施方法	直営												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	8,352					8,352							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		16,975	17,860	3,766	2,664	8,352	植栽の育成に合わせて、福井城址の景観維持のため、東部、南東部の樹木のせん定を実施する。過去の補修、測量の履歴等を一元的・体系的に取りまとめ電子化した石垣カルテを作成する。						
2月現計予算額の推移		7,472	15,222	3,766	2,664								
決算額の推移		7,157	15,144	3,244									
前年度までの 主な増減理由	各年度ごとの石垣保全対策の内容による増減 ・外堀部分の立面図の作成（平成25～27年度） ・瓦御門周辺石垣補修（平成27、28年度） ・樹木のせん定（平成27年度～） ・石垣カルテの作成（平成30年度～）												
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	(目標) 実績						石垣の保存と維持管理が目的のため、成果指標を設定することが困難						
活動指標	観測・調査と保存調査委員会 の開催等 (目標) 実績	(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 1							
他県の状況	(福井県のように城址石垣に囲まれた県庁は無いため、文化財としての城址石垣保全事業を記載) ・和歌山城址石垣保存修理(和歌山市) 事業期間：平成23、24年度 事業費：17,745千円 内容：石垣の表面補修					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					